

名家ノ片影

質問欄

紹介

家事檢定試験參考書

本會々員

會計報告

技 二
四

技藝科學術談話會々報 第四號

講演

育英ニ從事スルモノ、心得

下田 歌子 先生

先頃中ヨリ一度御話ニ參レト云フコトデ御受ケハ致シマシタガ、ドーモ此頃健康ガ勝レナイノデ大森へ參ツテ居リマス今日ハ大分宜シイガ咳ガトレナクテ困リマス。

今日ハ何カト考ヘタガ先日黒田先生ガ御出デニナリ技藝ノ話ハ始終聞キ慣レテキルカラ何カ變ツタノヲト云フコトデシタカラ今日ハ私等及ビ皆サン方育英ニ從事スベキモノノ心得ニツキテ致シマセウ。

大体世界の即チ社會トノ連絡ニ付イテ話シマセウ。

我大日本帝國モ朝鮮ト併合シテ島帝國デナク大陸國トナツタ故ニ世界ノ運勢ヲ知ルノミナラズ進
ンデ之ニ向ツテ注意シナケレバナラヌ即チ國體ノ異同ト社會組織トノ異同トヲ比較センコレハ既
ニ皆サンガ研究シテ御出デ故申ス必要ガナイデセウガ兎角學校ノ仕事ハ多岐ニ渡レルガ故ニ或ハ

此事が參考ニナルヤモ知レヌ、中川校長ノ話ト一致センコトヲ望ンデキマス。
 現今ノ若キ女ハ非常ニ世界ノ問題デ其說種々アツテ甲說ハ女ハ女ラシクセヨト云ヒ乙說ハ男モ女
 モ共ニ人デアアル故ニ人ニナレト云ツテキル其說バカリデナク私ハ老人ダカラ說ガ頑固デアラウガ
 ドーモ今ノ女ハ進路ガ浮イテ定ラヌ右或ハ左ト迷ツテキル之ハ無理ガナイ雜誌ヲ見ルト極端ノ進
 化說保守說或ハ中庸說等アルカラ方針ガ定マラヌ、故ニ之ヲ定ムルニハ國體及ビ社會トノ異同ヲ
 知ル必要ガアル。

我國體ハ世界無比デアアルソレハ國ト共ニ君ガ御出デニナツテキル謹ンデ神代ノ卷ヲ見ルト豊葦原
 ノ云々トアルガ、アノ時代ハ只漢々タル國アリシノミ、ケレド國ト云フ以上ハ土地人民主權者等
 ガ具ツテキネバナラヌ故ニアノ時代ハ只ニ水土アリシノミ只渺茫タル海ニ接シタル國土ノミ、君
 アツテ始メテ國ハ出來タルナリ即チ天孫降臨ノ際、國ハ出來タルモノナリ之ハ我國ノミデアアル支
 那ガ稍々近似セルガ全然趣キガ異ル況ンヤ西洋ノ如キハ人民ガ始メアツテ其中ノ俊傑ガ君トナリ
 シモノ故建國ノ由來ガ異ル、我國ニ於テ君ト國トノ結合ガ堅ク更ニ君ト臣トノ結合ガ最モ親密デ
 アルハ蓋シ故アルコトデアアル。

御互ニ我々ハ紋ヲ持ツテキル大化新政ノ頃、衣冠束帶ノ地紋ガ定ツタノニ始ツテキル、之ガ變化
 シテ中世ニ武家ノ紋所トナツタ即チ源平藤橘各紋ニヨリ其姓ヲ知り更ニ其祖先ヲ知ルコトガ出來
 ル。

故ニ我國ハ天孫ト共ニ降臨サレタ人々ハ其後朝廷ニ列シテ政ニ參與シ又ハ別シテ地方ニ住シタガ
 其元ハ一デアアル故ニ互ニ仲ヨクシテ同志討ヲシテハナラヌ君臣ト云ヘド畏クモ一家デ忠即チ孝、
 祖先崇拜ガ即チ忠デアアル然シ歸化人モアルガ極少ク且ツ同化シテキル朝鮮モアルガ之モ同一人種
 デアルラシイ、カ、ル關係デアアルガ故ニ臣ハ義理ヅクトカ或ハ力ガタリヌタメノ故デ君ト結合シ
 テキルノデナイ。

天照大神ガ瓊々杵尊ニ命ジテ御下シニナツタノ故、君ガ日本國ヲ御見捨テニナルコトハ出來ヌ故
 ニ君ト臣トノ仲ガ非常ニ親シイ。

近イ話ハ葡萄牙ハ革命黨ニヨツテ倒サレタ、故ニ他ノ國ハ君ノ大權ガ弱イト思ヘバ他ノ人ガ代ル
 之ヲ其國民モミトメ、他國モ亦怪シマヌ此國ハ今ヨリ四代ホト前ニ當時ノ國王ガ奈翁一世ノ勢ニ
 恐レテ殖民地デアツタ、ブラジルヘ逃ゲタコトガアル、此時ノ國民ノ怒リノ聲ガ殘ツテ今度共和
 國トナツタモ無理モナイコトデアアル。

支那モ他國ヲ東夷北狄西戎南蠻等ト云ツテ卑シメテオルガ其國ノ人ガ内地ヲ征服シテ帝トナルト
 辨髮ニスル等種々改革ヲスル、故ニ君臣ノ情等ハ殆ドナイ我國ノ如ク君臣水魚トモ稱ヘツベキコ
 トハ他ニナイ君モ國ヲ御自由ニハ遊サズ臣モ君ヲバ神トアガメテオル。

自分ハナガラク、宮中ニ奉伺シタガ御少イサイ方デモ國民ヲ思ツテ下サル御心ハ非常ナモノデア
ル、マシテ陛下ノ御配慮等ハ實ニ恐レ多ク殊ニ日露戰爭ノ當時戰報ガアレバ先ツ傷死者ノ數ヲ御
下問ニナルソシテ其數ガ多イト誠ニ御龍顏ガ晴レヤカニ在サヌドーシテモ慰メマツルコトガ出來
ヌ、故岡澤侍從武官長ガ其御様子ヲ云ツテ常ニ感泣シテアラレタ臣民ヲ思ツテ下サル御心ノ有難
サハ義理等デ出ルモノデナイ實ニ恐レ多イコトデアアル。

私ハ英國ノヴィクトリア女王ニモ拜謁シタガ臣民ノタメニツトメラル、コトハ實ニ非常ノモノデ
アル。

先年崩去ニナツタエドワード陛下ハ實ニ臣民ガ殺シタト云ツテモ過言デナイ、御病中デモ臣民鎮
撫ノタメニ東奔西走セラレタ其時侍醫ガ御袖ニ縋ツテ御止メシタトキニ仰セラル、ニハ「朕ノ身
體ハ死ンデモ英國ハナクサレヌ」云々ト仰セラレタ名君デモ斯様ニシテ漸ク統御サレタ、マシテ
ヤ凡庸ノ君ガ統御出來ズシテ革命等出來ルノモ尤モノコトデアアル。

故ニ日露戰爭ノトキ各國武官ガ我將士ノ精神ヲ見テ驚イタ今死ナントスル兵士ガ我軍ノ安否ヲ心
配スル又必死ノ戰ノトキモ 陛下ノタメト云フト士氣ガ振フ實ニ斯様ノ精神ハ我國特殊ノ傾向デ
アル、ソレハ君ハ國ヲ作り臣ヲ作ラレタノ故、切ツテ切レヌ縁ガアルカラデアアル。

畏クモ祖先ヲ同ジウシテル家系モアル故、君ノ流レガ臣民ノ血ノ中ヲモ流レテキル、他國トノ比

デハナイ。

日本ノ國ハ商工業ガ大切デアアルガ國土ニ情アルモノハ農デアアル愛國心アルモノハ農デアアル、故ニ
農ヲ以テ富ノ本ヲ作ラチバナラス。

カク國家ノ体裁社會ノ組織ガ異ルノニ皮相ノ論者ハ文明ニナルホド個人主義ニナラチバナラスト
云フガ、ソレハ西洋ノコトデアアル。

我國體社會ノ組織デハ個人主義ニナレナイ、又ナツテハナラス我國ハ一家族デアアル、朝鮮ハイザ
知ラズ同胞五千萬ノ人々ハ 陛下ノ家族デアアル家族主義ニモ短所ハアリ個人主義ニモ長所ガナイ
デハナイガ全然個人主義ニナルトキハ家族制度ヲ破ルノミナラズ我國家ヲヤブルモノデアアル。

日本人ノ精華ハ今様櫻井ノ驛ニアル通り家名ヲ汚スコト勿レ、故ニ家名ト云フコトハ家族制度ノ
根本デ如何ナル勞苦ニモ打チ勝チ血ヲ洗フコトハシテハナラス。

獨逸ノ「ウイッテ」曰ク「家族ノタメニ意志ヲ挫カル、勿レ」ト之ヲ以テ彼人等ハ個人主義ノ本體
トセリ、即チ家族主義ト個人主義ト云ハネバナラス、家族主義デ社會ガナレバ眞ニ家族ノ温ミガ
アル祖父母ガ孫ヲ愛育スルハ家族主義ノ美點デアアル。

私ノ友達英人ガ日本ニキテ家族主義ヲミテ大層ホメタ。

元來英國ハホームノ美シサ樂シサハ自國ニ限ルト云ツテルガ、ソレハ若イ夫婦ノ間ノコトデ祖父

母トカノ老人ハ實ニ悲慘ナモノデアル家族ノ温ミハ、ドーシテモ老人ノ加ツタ實ノ温ミデナケレバナラス。

所ガ短所ガアル家ニ奮發スル人ガアツテモ普通ノ妻母デアルト足手ガラミトナリテ邪魔ニナル又一人ヨクナルト親戚ノ者ガ寄り合テ之ヲ倒シテシマウ之ヲ例フレバ恰モ船ガ覆タ時水練ノ上手ナ人ニ下手ナ者ガ大勢ツカマツテ共倒レラヌル様ナモノデアアル。

然ラバ家族制度ト個人主義トハ何レガヨイカト云ヘバ個人主義ノ方ハ親子夫婦等ノ財産争ヒガ絶エナイトイフ兄ガ弟ヲ救ハナイ養育院ニ寄附ハスルガ骨肉ガ路傍ニ叫ンデキテモ構ハナイ、ソコデ愉快カト云ヘバ惡人デナイ以上ハヨイ氣持ハシナイ、然ルニ我が國ノ如ク共倒レハシテモ其時非常ニ心安ク實ニ立派デアル故ニコレカラ先ハ之ヲ調和スル事ガ必要デアアル、コレカラノ若キ人ヲ改良セネバナラス若イ人ガ親ガアルカラ遠方ニハ行カヌ等ハ惡イ。

家族制度ト個人主義トヲ比スルト長所短所種々アルガ我が國體ニハ家族制度デナケレバナラス、西洋ノ個人主義モ健全ニ發達スレバ隨分立派ニナル即チ國家モ家族モ個人ノ意志ヲマゲル事ハ出來ヌ女ハ自由結婚モスル臣ハ君ヲモ追ヒ出ス然シ日本ハソウハユカヌコノ主義ハ西洋ノ國體ニハ適シテキル、自分ノ義務責任ヲ認メ自己ノ人格ヲ高メントスル一人ガ立派ニナラウトスル觀念ハ強イ所ガ恐ルベキハ日本ニ入り來リタル主義ハ個人主義デナク利己主義デ、アル假ニ一ツノ商業

ニ成功シヤウト思フテモ個人主義ニテハ自己ノ人格ヲ傷ツケナイタメニソノ仲間合ニ於テノ道徳ガ行ハレタ、所ガ日本デスルノハ利己主義デアアルカラソナ事ハカマハナイ、西洋ノ猶太人ハ至テ利己主義デアアル故ニ人ガ對手トナラヌ利己主義ハ決シテ社會ニ於テ榮エナイ日本ノトツタノハコノ利己主義デアツタ日本デ古武家ノ制度ハ大ニ信義責任ヲ重ンジ互ニ相助ケ相利シテ仲間ヲヨクシタソノ代リ惡イ事ヲスルト詰腹ヲ切ラセタ親族友人ヲ思フ情ハ大シタモノデアアル。

英米ノ學校デハ優等生ノ多キ事ヲ誇リトシ一級一校一國ニ多クアルヲ望ンデキル之ハ即チ人格ヲ重ンズルカラデアアル之ガ日本デハ全ク變テ優等生ヲ譽メル事ガ出來ナイ即チ利己主義デアアル之名譽ト虚榮ト共ニナツタト同ジク個人主義ト利己トガ同一ニナツタノデアアル名譽ハ名ヲ重ンズル事デアアル虚榮トハ只其時ダケ立派ニ見エル事ヲ希フノデアアル。

フエミニズム(婦人主義)ガ盛デアアルガ之ハ別ノ問題デアリマスカラヤメマス。西洋ハ個人主義デアアル之デナケレバ義務責任ヲ思ハナイ様ニ認メラレテ居ルガ之ハ家族制度ノ長所ヲ認メナイタメデアアル。

君ト共ニ國アリ臣アリ 陛下ハ家長デアアル臣ヲ思ヒ賜ハル事實ニ大デアアル外國ノ如ク表ダツテ仰セラレヌ 陛下ハ三十年間モ避暑避暑ハ遊ばサレヌ朝鮮ガ併合ニナツタ時モ朕不徳ニシテ之ニ添フヤ否ヤト仰セラレタ富貴ニシテ 陛下ホド御慰ミヲトラレナイ方ハナイ此ノ君臣ノ情ハ新ラシ

イ國ニハナイ、忠即チ孝ヲ祖先ヲ大切ニスルコトハ即チ 陛下ノ祖先ヲ敬スルノデアル家名ヲ重
ンズルモ其姓氏ハ賜ツタノデアルカラ忠デアル。

此ノ家族制度ノ短ヲ補ヒテ立派ニ發達サセタナラバ眞ニ黄金社會ヲ作ル事ガ出來ル一夫一婦ノ西
洋ノ家庭ハ美シク完全ナモノデアル様ニ見エルガ決シテソウデナイ故ニ舅姑ノアル家ニ嫁カヌ等
云フハ大ニ間違デアル。

世ノ中ハ長所短所相伴フモノデアル故ニ我が國人ハ其ノ長ヲ取り短ヲ補ヒ國體ニ添ヒ君ニ事ヘ我
ガ國ノ文明ヲ發達サセテ老イタラバ若キニ從ヒ健全ナル家庭ヲ作り國家モ固ク成立セシムベキデ
アル。

民權ヲ賜ハツタ時等ハトテモ外國ノ血ノ雨ヲ降ラシテ得タノナド、ハ比較ニナラヌ皆ヨク其ノ皮
相ノ弊ニ陥ラヌ様ニセネバナラス。

今一ツハ皆様ハ技藝科ノ生徒デアル事ガ喜バシイドウモ女ニ學問ヲサセ過ギルト理屈ノ方ニ傾ク
手指ヲ使ハヌト所謂精神ノ腦充血ヲ起スコレニハ身體ヲ動カス事ガ最モヨイ私モ三十年來教育ニ
従事シテキマスガドウモ技藝科ガヨイト思フ理屈バカリデ實地ガ出來ナケレバダメデアル實地ヲ
シテキルト自覺シテ向上スル事ガ出來ル今ノ男教育家ガ頻リニ之ヲ云ツテキル。

修養ノタメ今一層ツトメテ古ノ武士道ノ如ク眞二人ヲモ助ケ自分ヲモ進メ高名ヲ重ンズベキデア

ル。

皆サンハ育英事業ニ從フノデアルカラ今一層注意シテモライタイ人ノ前ダケヨイトテモ何ニモナ
ラヌ兎ニ角利已主義ハイカヌ。

他日又アナタ方ノ實驗談ヤ經驗談ガキ、タイモノデアリマス今日ハコレデ失禮致シマス。

(文責記者)

技藝科生ノ心得

西嶋 富壽子 先生

私ハ此間此會ノ幹事カラ何カ話ヲセヨト頼マレマシタガ參ツタ許リデ馴染モナク何モ知ルコトガ
少ク殊ニ技藝科ニツイテハ門外漢ダカラ技藝ノ問題ニツイテハ話スコトガアリマセヌ然ルニ黒田
先生ニ何デモカンデモト押ツケラレテ斷ルコトガ出來ナイデ出テ參リマシタ其上ニ困ルコトハ下
田サント御一所ト云フコトデ昨年モアル場所デ落合ツテ困リマシタ丁度提灯ト釣鐘位デナク今少
シ懸隔ガ甚シイノデ困リマシタガ今日ハ下田サンノ御出ニナラナイ先ニ話ヲキリアゲルツモリテ
ス只今申上タ通り何モシラズ又皆様ノコトニツイテモ知ラズ又會ノコトニツイテモ知ラナイノデ
話ノ種ガアリマセン唯登ツテ何トカ音ヲ出ス位ニトママルノデス、タイヘン押ノ強イ考ヘデスガ
皆様ノ方デモイロイロ話ガアルソウデスカラ六十ノ手習ト云フコトモアリマスカラ私ハマダ六十
ヨリモ若クアリマスノデ其練習ニ出カケマシタカラ何卒其練習ヲサセテヤルト云フオツモリデオ